



Yukon



第27回
北大人文学カフェ

ゴミを知らなかった ユーコン先住民

～人類学者が狩りをしながら
考えた持続可能性

2021年

7月10日(土)
15:00~16:30

オンライン開催 (Zoom)

話し手

山口 未花子さん

北海道大学 大学院文学研究院
文化人類学研究室 准教授

《人類学、自然誌、動物論、
狩猟研究、北米先住民研究》



参加申し込みが必要です

QRコードまたは下記URLから申し込みフォームにアクセスしてください。
※お申し込みいただいた方に、視聴URLをお知らせします。



●主催

北海道大学 大学院文学研究院・人文学カフェ企画ワーキンググループ

●連絡先

北海道大学 大学院文学研究院 研究推進室
TEL: 011-706-4083 Email: kenkyu@let.hokudai.ac.jp

●北大人文学カフェウェブサイト

<https://www.let.hokudai.ac.jp/research/cafe/>



人文学Café

第27回
北大人文学カフェ

ゴミを知らなかった ユーコン先住民

～人類学者が狩りをしながら考えた持続可能性



私たちは「ゴミ」があることは当たり前だと思って暮らしています。ところが私が研究のために訪れたカナダ・ユーコン準州の先住民の古老は「自分が小さい頃、ゴミというものは存在しなかった」と語りました。ゴミのない暮らしとはどのような暮らしなのでしょう？逆になぜ、私たちはゴミとともに暮らすことを当たり前だと思っているのでしょうか？人類学は私たちのあたりまえを、遠くの国や異なる文化の「あたりまえ」と照らし合わせて問い直す学問です。

今回のカフェでは、カナダの森でヘラジカを狩り、キイチゴを採集する暮らしを今も続ける先住民の文化から私たちのあたりまえを今一度考えてみたいと思います。

話し手プロフィール



やまぐち みかこ

山口 未花子 さん

北海道大学 大学院文学研究院 文化人類学研究室 准教授

1976年京都府生まれ。北海道大学文学研究科博士後期課程修了。博士(文学)。東北大学専門研究員、北九州市立大学特任講師、岐阜大学助教を経て2019年より現職。専門は動物人類学、北米先住民研究。主な著書に『ヘラジカの贈り物』春風社、2014年、編著に『人と動物の人類学』(奥野克己・山口未花子・近藤社秋編)春風社、2012年など。

北大人文学カフェとは

北大人文学カフェは、北海道大学 大学院文学研究院の研究者と、飲み物を片手に気軽に語り合うイベントです。内容は哲学、歴史学、文学、社会学、心理学などさまざま。人文学・人文社会科学研究の楽しい話題を通して、みなさんと北大文学研究院との交流を深めていくことを目指しています。

お問い合わせ先

北海道大学 大学院文学研究院 研究推進室
〒060-0810 札幌市北区北10条西7丁目

TEL: 011-706-4083 Email: kenkyu@let.hokudai.ac.jp

<https://www.let.hokudai.ac.jp/research/cafe/>